

平成28年5月16日
延岡河川国道事務所

記者発表資料

「国・県・市・関係機関・住民」で協力して 梅雨・台風期の大雨に備える取り組みを行います。 ～水防災意識社会 再構築ビジョンを踏まえた取り組み～

延岡河川国道事務所では、「水防災意識 再構築ビジョン」の策定を受け、これから迎える梅雨・台風期に向け、関係機関への確実な連絡・地域の防災意識向上を目指し、洪水予報と水防警報の内容の確認や出水への備えの充実強化を図ります。

取り組みについては、次のとおり実施、開催します。

○実践形式で行う洪水対応演習について(別紙-1参照)

平成28年 5月19日(木)9:00~16:00 延岡河川国道事務所 3階防災室

※大雨による洪水に備えて、堤防の決壊を想定し、各関係機関との情報伝達が正確かつ迅速にできるように実際に大雨が降った想定の下、情報伝達訓練を行います。

○五ヶ瀬川洪水予報連絡会幹事会・水防連絡会幹事会について (合同巡視も含む)(別紙-2参照)

平成28年 5月30日(月) 13:30~16:00 延岡市中小企業興振センター 4階研修室3

※洪水予報連絡会幹事会において、円滑な洪水予報の伝達方法

水防連絡会幹事会において重要水防箇所や危機管理体制の情報共有をはかります。また巡視にて現地の状況の確認も行います。

○河川情報モニター委嘱式及び第1回モニター会議について (別紙-3参照)

平成28年 6月1日(水)13:30~14:30 延岡河川国道事務所 3階会議室

※河川の情報について、住民の視点でモニタリングを行うことにより、情報の共有や問題点の改善や地域の防災意識の向上を目指す河川情報モニター委嘱式を行います。

・その他 大雨、地震等により訓練及び幹事会を中止する場合があります。

—お問合せ先—

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所

TEL:0982-31-1155(代表)

【河川】技術副所長 志賀 三智

調査第一課長 小野 富生

平成28年度 洪水対応演習 実施要領

1. 目的

五ヶ瀬川水系では平成17年9月に九州に上陸した台風14号による洪水で甚大な被害が発生し、多くの課題が発生した。

また平成27年9月関東・東北豪雨では、記録的な大雨により鬼怒川の堤防が決壊した。この災害を踏まえ、施設では守り切れない大洪水は必ず発生するとの考えに立ち、社会全体で洪水に備えるため、「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定した。本ビジョンに沿って、全ての国管理河川とその沿川市町村において、平成32年度を目途に、ハード対策とソフト対策が一体となった水防災意識社会を再構築する取組みを行うようになっている。

本演習は、上記にあげた「水防災意識社会 再構築ビジョン」や五ヶ瀬川水系に甚大な被害をもたらした平成17年9月の台風14号災害における課題等を踏まえ、出水時における洪水予測の実施、水防関係機関等への水防警報・洪水予報等の情報伝達、ダム・水門など河川管理施設等の操作ルール、操作状況の確認及び情報伝達、河川工事の現場関係者への情報伝達、堤防決壊時の被害の軽減を図る措置としての対策工法の検討等、実践的な演習を行う事により、防災体制に万全を期することを目的とする。

特に地域の的確な判断・行動につながる情報等の提供、市町村、防災関係機関、マスコミ、水防団等との連携など、地域との連携強化のための取組みについても、各河川等の実情に応じて工夫し実施するものとする。

また、自治体自らが住民の避難に関する情報や各河川の特性を踏まえた危険箇所等の情報を的確に認識することが重要である。そのため、河川管理者と自治体間の情報伝達経路を確保し、実践的な情報を的確に伝達し、自治体と情報を共有することにより地域の防災活動を支援する訓練も併せて実施するものとする。

2. 対象機関（案）

国土交通省（本省・本局・事務所・出張所）、県（県庁・土木事務所）、市町村、水防団、气象台、（財）河川情報センター、洪水予報連絡会、水防協力会、防災エキスパート、陸上自衛隊 等

3. 実施期日

日時：平成28年5月19日（木）9:00～16:00で実施。

開始通知：9：00に九州地方整備局本局から大雨洪水警報を延岡河川国道事務所（体制発令担当係長）へ発表（メール）で行う。

4. 実施項目

本演習は以下の内容を基本として実施するが、実施機関、対象河川の状況等を踏まえ、適宜変更や追加を行うこと。

- ①関係機関への洪水予報、水防警報、水位到達情報等の情報伝達の演習
 - ・伝達の迅速化・ルート多重化（電子メールの活用）
 - ・市町村、防災関係機関、マスコミ、水防団等との連携
- ②ホットライン（電話）による情報共有の演習
 - ・市町村長と事務所長による双方向の情報共有の演習
- ③水位予測の演習
- ④ダム・水門など河川管理施設等の操作ルールの確認、操作状況の確認及び情報伝達の演習
- ⑤河川工事の現場関係者との情報伝達の演習
- ⑥地域の的確な判断・行動につながる情報等の提供
- ⑦水防活動に関する情報の集約・発信の演習
- ⑧緊急復旧演習（洪水被害を最小限に食い止めることを目的とした、洪水対応（被害想定・復旧計画、緊急災起案及び報告、関係機関との調整）の演習。）
- ⑨迅速な広報活動等の演習
- ⑩その他、河川の実状等を踏まえたオリジナルな演習

要 領 (案)

○五ヶ瀬川洪水予報連絡会について (別紙-1 参照)

○五ヶ瀬川水防連絡会幹事会について (別紙-2 参照)

1. 日 時 平成28年5月30日 (火) 13:30~16:00

2. 場 所 延岡市中小企業振興センター 4階研修室3

住 所 延岡市東本小路121番地1

電話番号 0982-32-6230 (代表)

※車でお越しの方は、各自1F受付にて駐車券の処理を行う
ようお願いいたします。(無料になります。)

3. 議事次第

1. 開 会
2. 延岡河川国道事務所 副所長挨拶
3. 宮崎地方気象台より情報提供
4. 平成28年度重要水防箇所について
5. 水防活動に関する情報等の共有について
6. 水防災意識社会再構築ビジョンについて
6. その他 (水災害情報の提供の取組み)
7. 合同巡視
8. 閉 会 (現地解散)

五ヶ瀬川水防連絡会構成関係機関及び代表者名

会 長	九州地方整備局 延岡河川国道事務所	所 長
	宮 崎 県 県 土 整 備 部	河 川 課 長
副会長	延岡土木事務所	所 長
	大 分 県 芹川・北川ダム管理事務所	所 長
	延 岡 市	都市建設部長
	〃	消 防 長
	旭化成（株） 延 岡 支 社	総 務 部 長
	九州電力（株） 宮 崎 支 店	支 店 長

五ヶ瀬川水防連絡会幹事会名簿

幹 事 長	九州地方整備局 延岡河川国道事務所	副所長（技）	
副幹事長	〃	〃	調査第一課長
幹 事	〃	〃	工務第一課長
〃	〃	〃	河川管理課長
〃	〃	〃	延岡出張所長
〃	宮 崎 県 県 土 整 備 部	〃	河川課長補佐
副幹事長	宮 崎 県 延 岡 土 木 事 務 所	〃	河川砂防課長
幹 事	大 分 県 北 川 ダ ム 管 理 支 所	〃	支 所 長
〃	延 岡 市 都 市 建 設 部	〃	土 木 課 長
〃	〃 総 務 部	〃	危機管理室長
〃	〃 消 防 本 部	〃	警 防 課 長
〃	旭化成ケミカルズ（株） エネルギー総部 延 岡 動 力 部 水 力 課	〃	水 力 課 長
〃	九州電力（株） 宮 崎 支 店 技 術 部	〃	日向土木保修所長

五ヶ瀬川洪水予報連絡会幹事名簿

副幹事長	九州地方整備局延岡河川国道事務所	技術副所長
〃	宮崎地方気象台	防災管理官
〃	宮崎県県土整備部	河川課長補佐
〃	宮崎県総務部	危機管理課長補佐
幹事	九州地方整備局延岡河川国道事務所	調査第一課長
〃	〃	工務第一課長
〃	〃	河川管理課長
〃	〃	延岡出張所長
〃	宮崎地方気象台	観測予報管理官
〃	宮崎県延岡土木事務所	河川砂防課長
〃	宮崎県警察本部	警衛警護実務担当補佐
〃	延岡市土木課	土木課長
〃	延岡市危機管理室	室長
〃	延岡市消防本部	警防課長
〃	陸上自衛隊第43普通科連隊	第2科長
〃	N T T 宮崎支店	総務課長
〃	九州旅客鉄道株式会社	工務課長
〃	九州電力株式会社宮崎支社	総合制御所長
〃	〃	日向土木保修所長
〃	日本放送協会宮崎放送局	放送部長
〃	株式会社宮崎放送	報道部長
〃	株式会社テレビ宮崎	報道部長
〃	株式会社エフエム宮崎	放送部長
〃	株式会社FMのべおか	チーフディレクター
〃	株式会社ケーブルメディアワイワイ	放送部長
〃	宮崎交通株式会社	運行管理部乗合課長
〃	河川情報センター福岡センター	参事

○河川情報モニター制度の主旨について

近年、気候変動等の影響により、集中豪雨による災害が頻発しています。

洪水による被害を最小限にとどめるためには、堤防等の施設整備のみで達成できるものではなく、気象情報、河川の情報、避難に関する情報が確実に地域住民に伝わり、避難行動に結びつけて頂くことが重要ですが、その情報が必ずしも的確に地域住民に伝わっていないとの声もあります。

このような状況にかんがみ、河川に関する情報について、住民の皆様方、受け手側の視点で再点検し改善を図るとともに、河川情報を地域の方々へ広めて頂く事で、地域の防災力の向上を図る事を目的として、河川情報モニター制度を設置しています。

